

関西電力株式会社滋賀法人営業本部  
本部長 山本 高史 様

# 農事用電力に係る 要 請 書

令和2年10月13日

滋賀県土地改良事業団体連合会  
国営農業水利事業滋賀協議会  
湖北・日野川地区管理体制整備推進協議会

## 農事用電力に係る要請書

平素は、貴社管内の農業・農村の振興にご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。本年も無事水稻の収穫を終えることが出来ましたが、これも貴社による安定的な農事用電力供給のお陰であり、重ねてお礼申し上げます。

さて、県下の4割以上の農地が琵琶湖からの揚水や地下水の揚水に頼っている中で、本年も各地で異常気象が発生し、洪水や渇水の頻度、規模が大きくなっており、降雨の有効利用の低下から琵琶湖など安定水源への依存が高まっています。

関係の土地改良区では、隔日送水等で揚水機の稼働を出来る限り抑えながら節電に務めています。農事用電力料金は、平成25年4月と平成27年6月に大幅な値上げをされ、その後平成29年8月と平成30年7月に値下げをされたものの値上げ前に比べると高止まりし、土地改良区の運営は大変厳しくなっている状況です。

加えて、電力料金に付加される再生可能エネルギー発電促進賦課金が毎年値上がりしていることも、厳しい運営状況に拍車をかけています。

平成28年4月からの電力の小売自由化の中で、特別高圧、高圧の農事用電力メニューを維持していただいたことは深く感謝しているところですが、本年度の主な土地改良区の9月までの使用電力料金は、約5億円にのぼっており、これ以上の負担増には耐えられない状況にあります。

電力料金の負担がさらに増加した場合、組合員である農業者に負担を求めざるを得ず、米をはじめとする農産物の価格低迷や担い手不足が深刻な状況の中で、組合員に一層の追い討ちをかけるものです。

これにより、益々離農者が増え、食料の安定供給・自給率の向上、良好な農村環境の維持が困難になるとともに、地域の防災・減災能力が低下し、結果として国土の荒廃に繋がる懸念されます。

これらを踏まえ、次の事項について、御高配を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

1. 農事用電力について、その利用実態や社会的・経済的意義等を踏まえ、料金メニューの継続ならびに軽減
2. 特別高圧および高圧の新規農事用電力の受電受け入れ

令和2年10月13日

滋賀県土地改良事業団体連合会

会長 家森 茂樹

国営農業水利事業滋賀協議会

会長 小椋 正清

湖北・日野川地区管理体制整備推進協議会

会長 家森 茂樹